

上屋・保管ヤード事業

港湾地域における円滑な物流活動を支援するため、上屋や中古車ストックヤードなどの整備を行っています。
現在19棟の上屋と約52ha規模の広大な輸出中古車保管ヤードを運営しています。

上屋賃貸事業

堺泉北港において、荷さばき、保管スペースの需要が増大しており、これに対応した公的上屋の確保のため、大阪府の施策と連携し、積極的に整備拡充しています。 写真 **1** **2** **3**

施設名	面積	供用開始	施設名	面積	供用開始	施設名	面積	供用開始
助松1号上屋（鉄骨2階建）	3,638㎡	H9.12	泉北2号上屋（鉄骨平屋建）	3,500㎡	H30.4	泉北20号上屋（鉄骨平屋建）	8,637㎡	H30.4
助松2号上屋（鉄骨2階建）	13,948㎡	H14.5	泉北3号上屋（鉄骨平屋建）	3,500㎡	H30.4	泉北21号上屋（鉄骨平屋建）	8,637㎡	H30.4
第1バンニング上屋（鉄骨平屋建）	10,000㎡	H14.4	泉北4号上屋（鉄骨平屋建）	3,500㎡	H30.4	泉北22号上屋（鉄骨平屋建）	4,500㎡	H30.4
第2バンニング上屋（鉄骨平屋建）	3,420㎡	H14.4	泉北5号上屋（鉄骨平屋建）	3,500㎡	H30.4	泉北23号上屋（鉄骨平屋建）	4,000㎡	H23.10
第3バンニング上屋（鉄骨平屋建）	3,780㎡	H14.4	泉北6号上屋（鉄骨平屋建）	3,500㎡	H30.4	貝塚1号上屋（鉄骨平屋建）	3,150㎡	H30.4
第4バンニング上屋（鉄骨平屋建）	2,406㎡	H20.6	泉北7号上屋（鉄骨平屋建）	3,500㎡	H30.4			
泉北1号上屋（鉄骨平屋建）	3,500㎡	H30.4	泉北19号上屋（鉄骨平屋建）	6,000㎡	H30.4			
							合計面積	96,616㎡

助松1号上屋および助松2号上屋は付属事務所等を含めた面積となります。

中古車ストックヤード賃貸事業

旺盛な中古車輸出需要に対応するため、大阪府の施策と連携した施設整備を行い、堺泉北港における中古車輸出拠点の形成に寄与しています。 写真 **6**

施設名	面積	供用開始	施設名	面積	供用開始	
助松ストックヤード（アスファルト舗装）	33,178㎡	H13.12	夕風ストックヤード6期（アスファルト舗装（一部））	44,315㎡	H30.4	
夕風ストックヤード1期（アスファルト舗装）	74,949㎡	H18.6	夕風ストックヤード7期（アスファルト舗装（一部））	40,565㎡	H31.4	
夕風ストックヤード2期（アスファルト舗装）	33,156㎡	H18.7	夕風ストックヤード8期（砕石舗装）	50,905㎡	R3.8	
夕風ストックヤード3期（アスファルト舗装）	55,722㎡	H19.7	夕風ストックヤード9期（砕石舗装）	12,427㎡	R5.7	
夕風ストックヤード4期（砕石舗装（一部））	91,580㎡	H26.4	夕風ストックヤード11期（砕石舗装）	14,716㎡	R5.7	
夕風ストックヤード5期（アスファルト舗装（一部））	69,739㎡	H27.10				
					合計面積	521,252㎡

シャープール賃貸事業

平成30年2月より助松コンテナターミナル機能の強化を目的にシャープールを整備、運営しています。 写真 **7**

施設名	面積	供用開始	施設名	面積	供用開始	
夕風シャープール（アスファルト舗装）	17,471㎡	H30.2	小松埠頭シャープール（アスファルト舗装）	6,720㎡	R2.8	
夕風シャープール 102レーン、小松埠頭シャープール 50レーン 合計 152レーン					合計面積	24,191㎡

緑地運営事業

人々の交流とにぎわいのある港づくりを進めるため、泉大津フェニックスの多目的緑地および多目的広場を運営しています。臨海地域という特性を活かした様々なイベント等の誘致を進めています。

施設名	面積	備考
泉大津フェニックス 多目的緑地	96,523㎡	うち芝生部分 約34,000㎡
泉大津フェニックス 多目的広場	96,296㎡	うちアスファルト舗装 77,185㎡
合計面積	192,819㎡	



多目的緑地

多目的広場



泉大津フェニックス両広場の施設利用情報はこちら

⇨スマホからは

⇨PCからは

🔍 <https://izumiotsu-phoenix.com/>

その他事業

太陽光発電事業

上屋の屋根を利用し、太陽光発電を行なっています。企業の社会的責任としての環境負荷低減を推進し、地域社会へ貢献してまいります。

設置場所	発電容量	供用開始	設置場所	発電容量	供用開始
第2定温上屋	300kW	H26.7	助松2号上屋	760kW	H27.6
泉北23号上屋	450kW	H27.3	第4バンニング上屋	250kW	H27.6
合計発電量	1,760kW				



助松2号上屋



当社は、堺泉北港の大浜埠頭において、グレープフルーツやオレンジなどの輸入青果物を安全・確実に西日本の消費者に供給するための集配基地である「堺青果センター」の管理運営を行うため、大阪府などが出資して昭和48年に設立され、輸入青果物の増加に伴い、順調に事業を拡大してまいりました。その後、経済のグローバル化に伴う貨物需要に 대응していくため、泉北地区の公共岸壁整備にあわせて、平成9年からは上屋や中古車ストックヤードを整備するなど積極的に事業展開をすすめています。

平成28年4月からは、国際拠点港湾堺泉北港の運営会社として、中古車輸出やコンテナなどの埠頭運営を行い、充実した利用者サービスを提供しています。さらに、平成30年4月には、大阪府から公共上屋12棟の事業移管を受け、既存上屋とあわせて上屋の一元的な管理運営を行っています。

また、港湾の物流支援に加えて人々の交流とにぎわいのある港づくりを進めるために多目的緑地および多目的広場の運営を令和6年2月より行っています。

環境への取り組みとして所有上屋の屋根を活用した太陽光発電や、施設巡視車両のEV化などを進めています。また老朽化が進む港湾エリアのトイレの改修等を通じて働きやすい港づくりを進めています。

今後とも港湾管理者である大阪府と一体となって港湾地域における円滑な物流活動の支援などを通じ、地域社会に貢献することを経営理念としてかかげ、努力してまいります。

所在地

〒595-0055 泉大津市なぎさ町6-1
堺泉北港ポートサービスセンタービル9階
TEL.0725-20-2270 FAX.0725-20-2281

●堺青果センター

〒590-0987 堺市堺区築港南町12番地
TEL.072-222-0391 FAX.072-232-1241

経営理念

港湾管理者である大阪府の港湾施策を推進するパートナーとして港湾運営の一翼を担い、港湾地域における円滑な物流活動を支援することを通じて社会に貢献していきます

行動指針

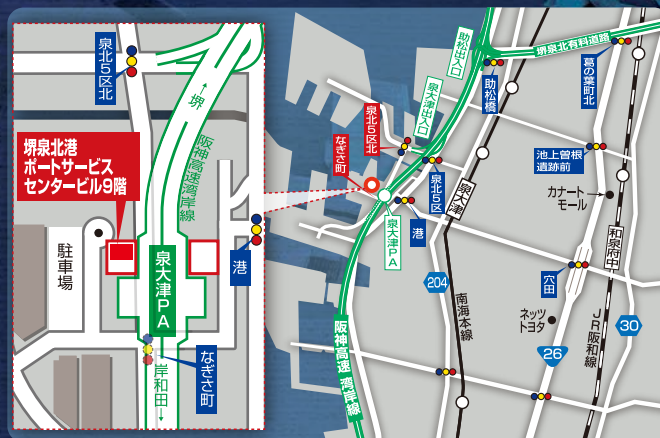
- 企業倫理の遵守
- ニーズに的確に対応したサービスの提供
- スピードと効率を重視した経営

概要

- 設立 昭和48年5月8日
- 資本金 1億円
- 株主構成 大阪府 ほか 18名

<https://www.osaka-ssf.co.jp>

Access Map

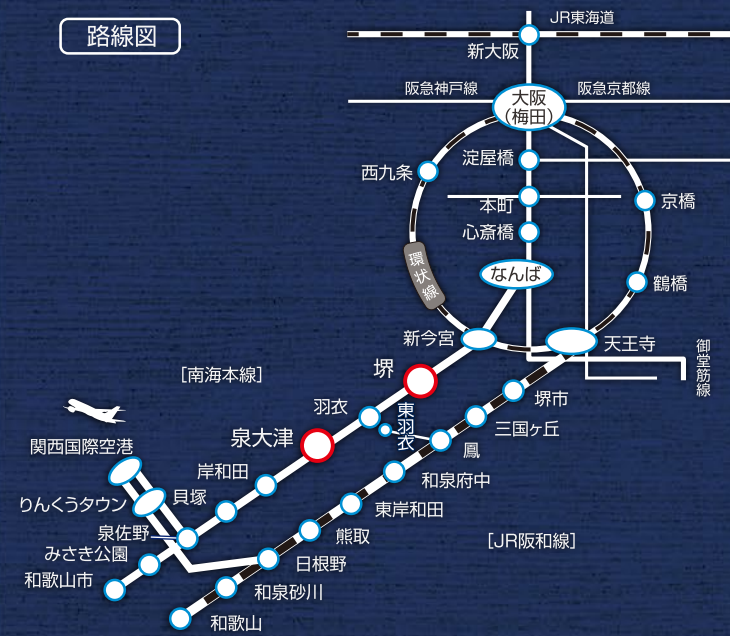


大阪市内からのアクセス 阪神高速 湾岸線 泉大津出口より泉北5区北交差点を左折し、なぎさ町交差点を右折



大阪市内からのアクセス 阪神高速 堺線 住之江出口より戎島町交差点右折 三宝出口より浅香山交差点を右折して大浜高架橋を大浜ふ頭方面へ 大浜出口より戎島町交差点左折

路線図



SSF

SAKAI SEMBOKU FUTO

堺泉北埠頭株式会社



埠頭運営事業(港湾運営会社)

堺泉北港において、港湾法に基づく港湾運営会社の指定を受け、助松地区、汐見地区および汐見沖地区の岸壁や荷さばき地、荷役機械等の運営業務を行っています。

コンテナ、フェリー、内貿RORO、外貿ROROの各埠頭において利用者の皆さまの多様なニーズに、民の視点を活かしたきめ細かい迅速な対応や独自の優遇制度などにより利用者サービスの向上に取り組んでいます。また主力の中古車輸出においては、後背地の当社保管ヤードと併せた一体的な活用による効率的な利用も可能となっています。

- 施設(岸壁、荷さばき地、荷役機械等)の使用承認など
- 施設の維持管理業務
- 貨物集荷のためのポートセーリング活動

地区名	埠頭	施設	数	規模	備考
助松地区	フェリー	助松1号岸壁	1バース	水深 -9m, L=280m	ケーソン式
		荷さばき地	46,124㎡		【耐震強化岸壁】
	内貿RORO	助松2号岸壁(B・C)	2バース	水深 -7.5m, L=260m	ケーソン式
		助松7号岸壁	3バース	水深 -7.5m, L=390m	ケーソン式
		荷さばき地	43,120㎡		
	コンテナ・外貿RORO	作業員詰所	1棟	延床面積 49㎡	鉄骨造
		助松8号岸壁	2バース	水深 -12m, L=480m	杭式
		助松9号岸壁	1バース	水深 -12m, L=300m	杭式【耐震強化岸壁】
		荷さばき地	231,000㎡		
		荷役機械(ガントリー)	2基	定格荷重 30.5t アウトリーチ 36m	ロープトロー式
荷役機械(ストリッパ)	4基		写真		
冷凍コンテナ用コンセント	100基				
荷さばき地附属事務所	2棟	合計延床面積 1,021㎡	鉄骨造		
汐見沖地区	外貿RORO	夕風1号岸壁	1バース	水深 -11m, L=260m	杭式
汐見地区 (H31.4.1運営開始)	外貿RORO等	夕見5号岸壁	3バース	水深 -12m, L=720m	ケーソン式
		荷さばき地	60,572㎡		【耐震強化岸壁】

青果事業

堺青果センターは、西日本における輸入青果物の集配基地として、グレープフルーツやオレンジ、レモン等の柑橘類を中心にバナナや野菜、花卉などの新鮮な輸入青果物を安全・確実に供給しています。

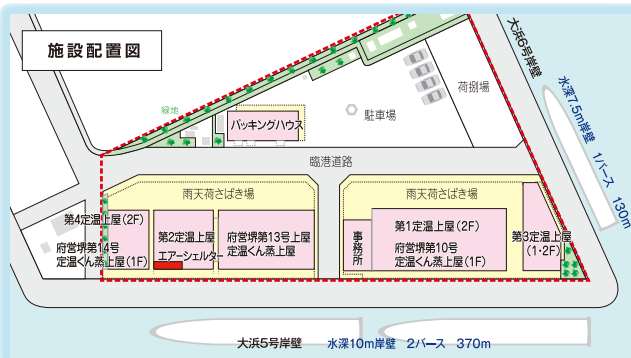
また近年では、輸出農産物・食品の取扱い拡大にも注力し、令和5年3月にはパッキング時のコールドチェーン確保のため、エアージェルターを整備しました。【国土交通省「産直港湾」制度活用】

敷地面積	60,000㎡
パッキングハウス	1,155㎡ (S57.11月竣工)
雨天荷さばき場	6,702㎡
加工選別場	500㎡

建物名称	面積㎡	倉庫数	収容能力C/U	供用開始
10号定温くん蒸上屋	4,500㎡	7室	200,000	S49.9
13号定温くん蒸上屋	2,477㎡	3室	120,000	S59.2
14号定温くん蒸上屋	1,529㎡	3室	70,000	H 6.3
くん蒸上屋合計	8,506㎡	13室	390,000	
第1定温上屋	3,750㎡	10室	160,000	S49.9
第2定温上屋	1,500㎡	2室	75,000	S63.5
第3定温上屋	3,190㎡	4室	100,000	H3.10
第4定温上屋	1,314㎡	2室	50,000	H 6.3
定温上屋合計	9,754㎡	18室	385,000	
総合計	18,260㎡	31室	775,000	

堺青果センター

堺泉北港・大浜埠頭の6ヘクタールの広大な敷地に、輸入青果物上屋、パッキングハウス、雨天荷さばき場など、西日本有数の規模を誇る施設が効率的に配置されています。当センターは、阪神高速道路(湾岸線・大和川線・堺線)、国道26号、大阪臨海線、中央環状線などに近接しており、物流においても有利な立地となっています。



NEW エアージェルター 令和5年3月設置

堺泉北埠頭株式会社 事業箇所



- 凡例
- 埠頭運営事業
 - 上屋賃貸事業
 - 中古車ストックヤード賃貸事業
 - シャーププール賃貸事業
 - 緑地運営事業

